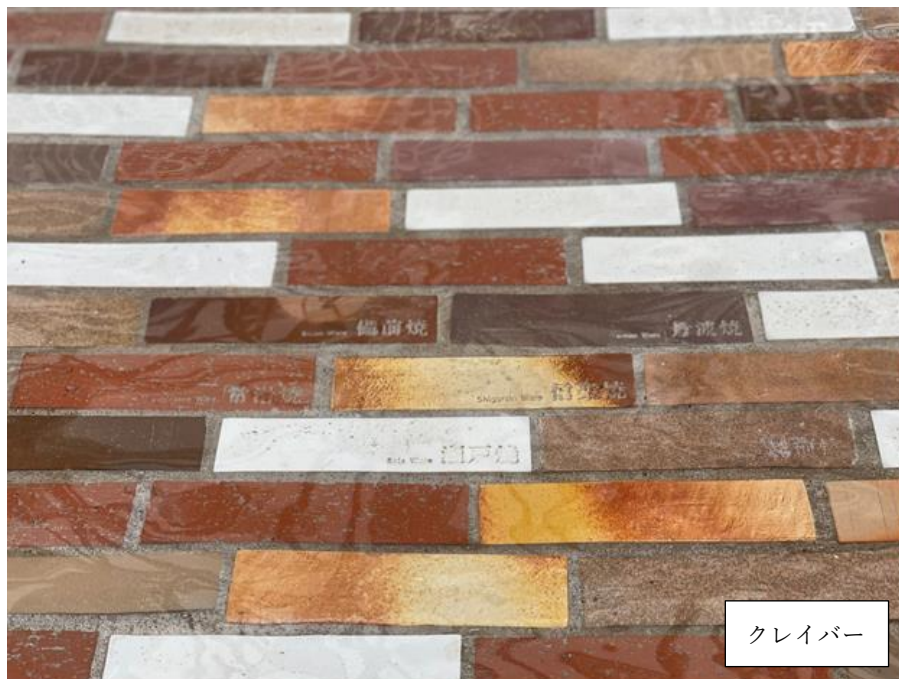


2025 年日本国際博覧会（大阪・関西万博）
「いのちの遊び場 クラゲ館」にて日本六古窯によるクレイバーを使用
六古窯クレイバーの紹介動画も公開



～1000 年の歴史をもつ“土”が、未来へと語りかける～

六古窯日本遺産活用協議会は、2025 年日本博覧会協会（大阪・関西万博）のシグネチャーパビリオン「いのちの遊び場 クラゲ館」（テーマ「いのちを高める」）へサプライヤーとして協賛し、日本六古窯各産地で制作したクレイバー（陶製の小型タイル）がクラゲ館の水景空間（“土と水のカーテン”）を演出しています。

このクレイバーは、日本を代表するやきものの産地である六古窯の良質な「土」と、千年以上にわたり受け継がれてきた技術と経験により作り上げた“やきもの”です。

クラゲ館では、六古窯それぞれの産地の土が放つ風合いや質感の違いを生かしたクレイバーが、来場者を出迎えます。クラゲ館との共創を通じ、六古窯各産地が人と自然の関わりやものづくりの根源を再考し、訪れる人が、日本の伝統的文化や風土を体験いただけます。

また、クレイバーは各産地の事業者や子どもたちも制作に携わっており、「創る」ことへの喜びや関わるすべての人の想いが込められています。

誰もが、土の違いややきものの特色をはじめ、手仕事の温かみや、日本のものづくりの精神など多角的に体感できる貴重な機会となっております。

この機会に、六古窯のやきものの持つ奥深さ面白さ、そしてそれを未来へどう繋いでいくかを、ぜひ現地で感じ取ってください。

六古窯の「土」と、子どもたちの「創る喜び」が出会う場所へ。

皆さまのご来場を心よりお待ちしております



©KURAGE Project & steAm, Inc.

クラゲ館 外観



クラゲ館水景空間



子供たちによるクレイバー制作様子

■六古窯クレイバーの紹介動画を公開

「大阪・関西万博」開幕に合わせて、クラゲ館へ提供した六古窯「クレイバー」を6産地（越前焼・瀬戸焼・常滑焼・信楽焼・丹波焼・備前焼）の事業者の皆様や子どもたちと制作した様子をご紹介する動画を制作しました。

▶ URL (<https://youtu.be/Pl96WHjEiel>)

■リンク

- ・シグネチャーパビリオン「いのちの遊び場 クラゲ館」
(テーマ「いのちを高める」) Web サイト (<https://expo2025-kuragepj.com>)
- ・大阪・関西万博公式 Web サイト (<https://www.expo2025.or.jp>)